

ボランティア通信



月号



タマポラ君

発行 社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会

多摩ボランティア・市民活動支援センター(通称「多摩ボラセン」)

TEL 042-373-6611 FAX 042-373-6629

http://www.tamavc.jp

ボラセンHP用
QRコード

自粛生活から 少しずつ 動き出そう

食で支える フードボランティア

多摩市社協では、ご家庭で眠っている食品を持ち寄り、それらをフードバンク団体や子ども・誰でも食堂、生活の支援が必要とする方などへお渡しする活動「フードドライブ」を行っています。

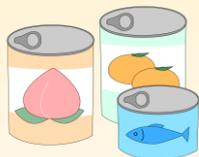
ご家庭で眠っている食品を1つでもお持ちいただくことで、生活困窮世帯や子ども・誰でも食堂などの支援ができます。

▶以下の食品を待っています！

お米、パスタ、乾麺、缶詰、レトルト食品、お菓子、調味料などの常温保存が可能な食品

- ・包装や外装が破損していないもの
- ・未開封のもの
- ・賞味期限が2カ月以上あるもの
- ・生鮮食品以外で常温保存が可能なもの

※アルコール類(みりん・料理酒は除く)や手作り品は対象外



▶下記の窓口へお持ちください♪

- ・多摩市社会福祉協議会 総務係 (多摩市南野3-15-1二幸産業・NSP健幸福社プラザ7階) 平日 8:30~17:00
- ・多摩ボラセン (多摩市関戸4-72ヴィータ・コミュニネ7階) 平日 9:00~19:00 (第1・3月曜日を除く)
土曜日、第1・3日曜日 9:00~17:00
- ▶問合せ: 多摩ボランティア・市民活動支援センター
☎ (373) 6611 FAX (373) 6629

多摩市内の企業もフードドライブ活動で応援！

多摩ボラセンは、発足準備中の多摩地域企業・大学等連絡会※の参加予定者に、市内で新型コロナウイルスの緊急対応を行う子ども・誰でも食堂への食材寄付(フードドライブ)を呼びかけました。

その後、東京海上日動システムズ株式会社様、社会福祉法人楽友会様が社員・職員の皆さまに呼びかけ、集まった食材を提供してくださいました。ご協力ありがとうございました！

※多摩市を中心に地域・社会貢献活動に取り組んでいる、または取り組みたい企業などで構成されたネットワーク連絡会

多摩市を中心に地域・社会貢献活動に取り組む企業のご紹介

株式会社ヴァリアント(マイニチ WOW' ON)のお弁当配達支援



株式会社ヴァリアントは、パチンコホールの経営を中心に事業展開を図りながら、地域清掃や福祉施設への支援をはじめ、様々な社会貢献活動を行っています。

新型コロナウイルスの影響で休業等を余儀なくされ、生活に困っている世帯が急増している中、貝取にあるこども食堂「きっちゃん空」では、緊急で食事等の支援が必要な家庭に対して、5月下旬より毎週水曜日(原則)にお弁当(1個100円)の販売を始めました。

多摩ボラセンは「きっちゃん空」のお弁当販売を支援するため、不足しているお弁当配達のボランティアを、日頃から多摩市の地域貢献活動で連携している株式会社ヴァリアント様をお願いしました。

活動を試してみようと思われた理由は？

これまで景品交換時にお客様が必要とされなかったお菓子を寄付していただき、多摩ボラセンを通して市内の子ども・誰でも食堂に配ってもらう「募菓子」活動を実施していました。新型コロナウイルスの影響で客足が途絶え、お菓子の寄付が集まらず、何か別の形で貢献ができないかと思い多摩ボラセンに連絡したところ、子ども食堂のお弁当配達の活動があると聞いて、ぜひ参加したいと伝えました。



配達前に打ち合わせをする株式会社ヴァリアントの矢部さん(右)



活動してみてどうでしたか？

お弁当(50食分)を見て、新型コロナウイルスで困っている方がこんなにいるのかと驚きました。配達したご家庭には、外からは困っていると気づきにくい世帯もあり、見えない貧困を支援することの難しさを感じました。

また、子ども食堂の運営者の皆さんとお話したところ、食パンのような日常生活に必要な食品の提供も喜ばれると知り、当社の飲食事業や農業事業から食パンや他食材も提供できる可能性があることに気が付きました。

「募菓子」だけでなく地域貢献活動範囲を広げて、もっと直接子ども・誰でも食堂を支援し、少しでも困っている方々の手助けをしていきたいとの思いが強くなりました。

早速、当社の飲食事業で販売している食パンで余剰が出た場合、それらを提供できるよう社内で検討してみたいと思います。

多摩市介護予防事業「にゃんとも TAMA るボランティアポイント」

にゃんとも TAMA るボランティアポイント(介護予防ボランティアポイント)は、指定された多摩市内の施設などでボランティア活動することでポイントが貯まり、そのポイントに応じた交付金を受けられる取り組みです。
ボランティアライフと一緒に楽しみましょう！

《毎月第2木曜日に説明会を行っています》

- ▶日 時：7月9日、8月13日 14:00～ ※毎月第2木曜日
- ※参加希望の方は開催日の1ヶ月前～2日前までに下記にお申し込みください
- ▶会 場：多摩ボラセン 打ち合わせコーナー
- ▶対 象：65歳以上で、多摩市に介護保険料を納めている方
- ▶持ち物：筆記用具・介護保険被保険者証



NPO・ボランティア・市民活動 個別相談会

「会計について教えて!」「NPO法人を立ち上げたい」など、団体の会計や運営やNPO法人の設立に関わることなどのご相談を受け付けます。

- ▶日 時：8月12日(水) ①10:00～ ②11:00～ ※毎月第2水曜日
- ▶会 場：多摩ボラセン 打ち合わせコーナー ▶定 員：先着1日2組まで
- ▶対 象：既に活動しているNPO法人やNPO団体、ボランティア団体、これから団体の設立を予定している方など
- ▶相談員：内藤 純 さん〔公認会計士・税理士・ファイナンシャルプランナー(CFP)〕
- ▶申込み：開催日の7日前まで(土日祝を除く)に、下記へお電話またはファックスで、参加者名(団体名)・連絡先・相談内容をお知らせください。

ボランティア出張相談 の ご案内

3月・4月に中止となったボランティア出張相談会を7月から8月にかけて実施します。

ボランティアに関する相談、ボランティア保険の加入手続きの他、「にゃんとも TAMA るボランティアポイント」の登録やポイント申請の受付を行います。どうぞお気軽にお越しください♪

※時間は10:30～12:00

会 場	日 程
愛宕かえで館	7月16日(木)
ひじり館	7月22日(水)
永山公民館	7月27日(月)
二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ7階ボランティア活動室	7月30日(木)
貝取こぶし館	8月4日(火)
トムハウス	8月7日(金)

問合せ 多摩ボラセン ☎042-373-6611 FAX042-373-6629

※諸事情(新型コロナウイルスなど)により中止となる場合もあります。上記にお問い合わせください

多摩大学 経営情報学部
中村その子ゼミ企画

緊急事態宣言の解除から1カ月経ちましたが、まだまだ油断できる状況ではなく、遠出も難しい・・・

そんな中、多摩大学中村その子ゼミの学生の皆さんが、家にいながら誰でも楽しめる企画を考えてくださいました。

7月号は、田島凜太郎さん(3年生)のまちがい探し企画です!

まちがいが
7か所あるよ。
どこかな～?



まちがい探しの答えは、ボランティア通信8月号に掲載します。次はどんな企画になるか、乞うご期待!

・・・6月号のクイズの答え・・

- A1. ④ほうれん草。①なす・②トマト・③小松菜の旬は夏。ほうれん草の旬は冬です。
- A2. 京王永山「4」。数字は文字数を表しています。
- A3. ②国立市。①日野市・③町田市・④府中市は多摩市に隣接している市です。
- A4. 近距離での会話「接」。
- A5. ②食料品を買いに行く。不要不急は急ぎではないということです。不要不急の外出は控えて、1日も早く新型コロナウイルスが収束できるようにがんばりましょう!

多摩ボラセンからのお知らせ

6月より窓口業務を再開し、諸室(活動室等)貸し出しについても7月よりすべて利用可能になりました【総合福祉センター分室(健幸福祉プラザ内)ボランティア活動室の日曜、祝日及び夜間の部屋貸しは当面中止です】。

なお、パソコン相談については、パソコンを介しての相談となることから、3密(密閉・密集・密接)が避けられない状況となっております。パソコン相談を担っていただいている団体と協議しながら、対策を講じたのちに再開いたします。

ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



タマボラ君

♪多摩ボランティア・市民活動支援センター

月～金 9:00～19:00

土曜日、第1・3日曜日 9:00～17:00

※第1・3月曜日、第2・4・5日曜日、祝日、年末年始を除く

〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階

(京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」下車 徒歩2分)

☎ 042-373-6611 FAX 042-373-6629